



貿易実務検定講座

衣笠

国際物流業務を円滑に進めるための資格。通関業や売買契約・商品の保険加入など国際ビジネスのスペシャリストとして活躍するためにも必須の知識。

貿易実務とは？

近年の国際化・グローバル化の急速な進展により、民間企業等での部材調達、海外への委託生産、販売等の貿易取引が拡大し、商社やメーカーをはじめ、流通・サービス業や金融業など幅広い業種において貿易業務が不可欠となっており、この分野のスキルをもったエキスパートが求められています。

貿易実務は、貿易(輸出、輸入)を行う上で必要な実務ですが、書類の取引ともいわれるような数多くの書類や国際的ルール、為替などの基本的な理解の上に立って、マーケティング、契約交渉、船舶等の手配、保険、通関、決済、貿易金融、クレーム対応等の実務を行うこととなります。

講座の概要

講座は、C級レベルの合格を目指す講座として開講します。C級は、定型業務をこなすために必要な知識があることを示すレベルですので、まずはこのレベルで基礎固めをした後、上級にチャレンジしましょう。

スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
C級対策コース										10月中旬～11月下旬		

試験データ

2006年度7月試験 C級	受験者数	1,917人
	合格者数	985人
	合格率	51.4%

試験のあらまし

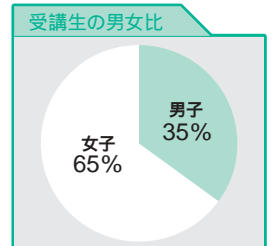
貿易実務検定試験	
試験内容	<p>A級...おおむね3～5年以上の実務経験レベル。貿易実務において判断業務を行うことができるレベル。 貿易実務 貿易実務英語 貿易マーケティング</p> <p>準A級...おおむね2～4年以上の実務経験レベル。貿易実務において一般的な判断業務を行うことができるレベル。 貿易実務(貿易書類の作成を含む) 貿易実務英語 貿易マーケティング</p> <p>B級...おおむね1～3年以上の実務経験レベル。貿易実務における中堅層を対象。 貿易実務 貿易実務英語 貿易マーケティング</p> <p>C級...おおむね1～3年の実務経験レベル。定型業務をこなすための必要知識があるレベル。 貿易実務 貿易実務英語</p>
試験日	A級...年1回(3月) 準A級...年2回(7月・12月) B・C級...年3回(3月・7月・12月)
合格率	平成18年3月実施 A級...8.0% 平成18年7月実施 準A級...38.6% B級...54.7% C級...51.4%

受講生データ

合格率(C級 本合格)	
合格者(人数)	合格率(%)
14	100.0

受講生の進路
(株)大塚商会、(株)近鉄エクスプレス、住友商事ファイナンシャルマネジメント(株) (株)損害保険ジャパン、通商(株)、東洋エンジニアリング(株)、日本電産(株)、ファイザー(株)、丸紅(株)(学)立命館

学部別受講生		
学部	衣笠	%
法学部	4	23.5
産業社会学部	3	17.6
国際関係学部	6	35.3
政策科学部	1	5.9
文学部	3	17.6
合計	17	100.0



回生別受講生		合計 / 17人	
1回生	1人	5.9%	
2回生	7人	41.2%	
3回生	8人	47.1%	
4回生	0人	0.0%	
その他	1人	5.9%	

合格者からのメッセージ

貿易には様々な規約や難しい専門用語が沢山存在し、流通業界で働く方はきちんと理解していなければなりません。それを確かめるために作られたのがこの試験なので、実務経験のない学生にとっては白紙からのスタートで、非常に困惑すること多いかと思います。しかし先生の解説をしっかり理解し、予想問題や過去問題を繰り返し解いていくことで間違いなく「?」「!」「!」となります。流通の仕事に就くことを考えている学生の方にとってはこの貿易実務講座は資格取得という目的だけではなく、さらに流通に関心をもてるきっかけとなるとと思います。ぜひ挑戦していただきたいと思います。

2006年度貿易実務講座受講
貿易実務検定C級合格 安田杏映さん(国際関係学部2回生)

担当講師からのメッセージ

貿易とは、国境を越えて商品を売買することです。ですから国内取引と違って、ルールや国際的慣習が沢山あります。この講座では、例えば異なる外国通貨の決済方法や商品貨物の所有権の移転時期など、国際取引には欠かせない基本的知識を学びます。

その知識を証明する日本貿易実務検定の認定は、貿易業界でも広く知られるところとなっています。

現在貿易業界や派遣業界からのニーズもあり、自己アピールや将来英語等の語学力を生かした職業に就きたいとお考えの方には、約2ヵ月の短期間ですからお奨めの講座です。

トラジャルウエスト 吉田裕美 講師